平成25年10月4日

安達　林太郎

議事録

1. 日時：平成25年09月25日　11:10～12:45
2. 場所：船橋情報ビジネス専門学校
3. 参加者：安達 林太郎(プレゼンター)、翠田 葵(オペレーター)、

青山 直樹、田中 宏昌、村上 出海

1. 発表内容：(１)システム導入に至った経緯

(２)店舗情報共有システムのご提案

(３)システムの機能・内容

(４)コンセプト

1. 質疑応答の内容

(１)鈴木さん　各店舗が地域ごとのイベントを確認することは可能であるか

→イベントを確認するとこは「スケジュール機能」によって可能である。

(２)佐藤さん　シフト提出の際に従業員が忘れてしまうことに対策を練っているか

→期限が近づく際にシフトを提出されていない従業員に対しては、メー　　　　　　　　ルで報告をする機能が備え付ける予定である。

(３)吉田さん　シフト確認,提出の件は現場以外でも可能なのか

→今回提案したシステムはPCまたは携帯端末での使用を予定している　　　　ので場所に囚われずにシステムを利用することが可能である。

1. 講評の内容

　・声がよく出ていた

　・目次をただ読み上げるのではなく、説明をしていて話をつかみやすかった。

・口調が早すぎる

・スクリーンに体が向いていたので聴衆を見て話す。

・資料の出展不明なので出所を明らかにする。

(石井先生)

　・スライドにない補足説明を時折混ぜておりイメージしやすかった。

・システム全体の把握がし辛い。

(及川先生)

平成25年10月4日

安達　林太郎

７.所感・振り返り

　　今回開発するシステムの機能、システムを使用する端末に関する説明が疎かになってしまい質疑応答で出た質問がプレゼンテーション内で説明出来る内容ばかりであった。

　　言葉を選ぶことに戸惑い、伝えたいことが伝えられていなかったことを残念に思う。

(安達)

冒頭の部分の緊張が見て取れ、出だしは心配したがそこそこ頑張ってやれてたんではないかと思う。自身はもう少しプレゼンターと打ち合わせしておけばよかったと思う。

(翠田)

プレゼンでの説明の仕方や進め方などの話し合いが疎かになっていました。なのでオペレータがシステムの説明を上手く出来ていませんでした。もう少しフォロー出来る部分があったので、これからはしっかりと話し合い聞いている人達にうまく伝えられるプレゼンにしていこうと思いました。

(青山)

冒頭が早口になっており導入があまりよくできていなかった。

内容的には機能の説明が少なく、使い道・説得力に欠けていた。

また、なぜこの機能が必要なのかを機能ごとに説明する必要があるかもしれない。

(田中)

声や説明に関しては良かった。

しかし、話のペースやポイントの切り替えが気持ち早めになっていた。

(村上)

８.次回に向けた改善案

　　資料作成に力を入れてしまい話す内容を疎かにしてしまった点から、発表前には必ず練習する時間を取り、話す言葉を整えておきたい。また、資料を作る際に間違えた内容が多々あり無駄に資料作成に時間がかかっていたことから、システム開発内容の理解をより深めておく必要があると感じた。